



ふかかど!

第一集

LAWSON



ふーがとー!

けじめに...

お手取、ご購入、ありがとうございます！ 今回約2年振りに新刊を出させていただきます。過去二編を一冊にまとめ再度、出させていただきますことになりました！ 以前の販売からたいに時間経、いろいろの心、初見の方も多い、いろいろ思うのです。今、新刊にまとめお手取、ご購入、ありがとうございます！“ふんか”の世界をより一層深く味わい、ご購入のと同時に、既にお持ち頂いている方にこそ、保存版としてお手取に置いて頂けると有難い限りです。

最初この作品に出会ったのは“電撃大王”でした。実売の時は付録の付録で目撃した、たのびです。中に載ったマンガを読んで一発ハマりました。よく書店に行き、全巻集めました。もちろん原作者のことは“あずまに大王”で知っていました。しかし、これほど独特の“間”があり、人物描写の深さがあり、もう言うものが格段に上手い、うまい... と思ってきました。読んで良くと読み易いので、買ってきたコミックは毎日のように全部読みました。これは、こころを奪った、たのびスラムダンク以来です。今、こうして同人誌を描いて、いろいろ自分を見ていると、もし、付録に付録に付いているだけ、この言、たのびの全巻から、たのびの... 人の縁、この言、たのびの... と思ってきました。

何気ない日常を少女の視点で描く... と言うのはコンセプトの作品に思うのです。もちろんリアル寄りになりすぎず、少しマンガ風に成立させた、読者を魅きつける要素が必要で、それは77年のこと、元の最たるものは“綾瀬3姉妹”だと思のです。当然、リアルに徹する方が隣に美人3姉妹と言う非日常を入れる必要はない、77年... こと、やはり“あずまに大王”のあずま先生、やはり“萌え”と言うものをよく分か、おられたい...

作中の男性陣はあずまに中心ですが、お人気は何言、風香の方が圧倒的に上心(？)の言、77年、お人風香を主役にした同人です。最後までたのびにお楽しみ下さい、！！





こんにちは
風香さん



えんから毎日のように
顔を会わせてかように
なりました

姉と同じ大学の同期で
課題に追われる姉を手伝いに

また残暑の厳しい
九月の初め

彼の名前は矢上 透
彼が最初に家に来たのは



向原かかへる
うさぎに

初めのうさぎは
緊張してたけど



……

こんにちは……



少しずつ距離も
近づいて……

えのうさぎ……



彼と同じ時間を
過ごすことに



幸せを感じたように
なるといふ...



いつしか...
一緒にいることが当たり前
ようになっていく...

小岩井さんなん
シールドなん
レレレレレレレレ
ゆーのよ!!

小岩井...お隣の...?
...小...ん...



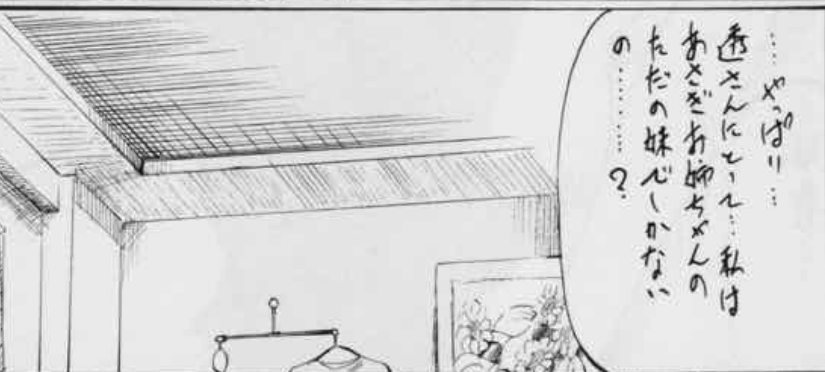
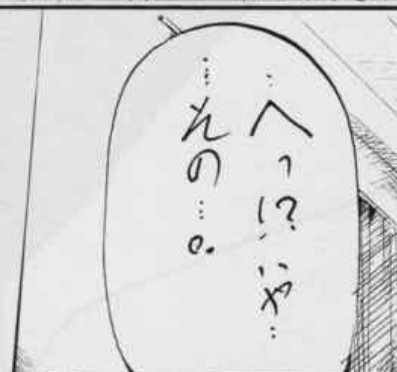
オレ、大好きなんだよ

ホントに!?



...はいません
手取あせせせん

はいよ...昼ごはん
ごちそうしてくれろ...
シールドカレレレレレ...
たな





…初め…のエッチ…

…ん…

…風香…

最初は怖かったけど…



…男のこけ大きい胸が
好きだから

…はん…



…友達にも言われる
…羨ましい…

…ん…
…男の子…
…可愛い…



…やば…
…大きい…
…風香の胸…

…ん…



大母さん

ああ？

あん？



…うん

ひゃ？



…彦さん…？



大母

大母

満ちた心

そのうち…心の中全部
彼の温もりを

…あ…

…は…

…あん？





ヨハ、たよ...
風香...

はは

はは

はは...



はあ、透さんの...
太いのお奥に...

あ、当たって...
有うう!!



風の音も...
スグッ... イイよ!!

あ、あ、あ、あ...



はえ、スエスエ...

透さんのオ...
有



大丈夫、すぐに慣れるから...
はあ...

はあ...?



んは...
あ...

ちん...

はあ... 透さん!!

ん...

ああ...
ああ...

あ...

私... 女... イチャイチャ...
透さん...

ん...

ちん...

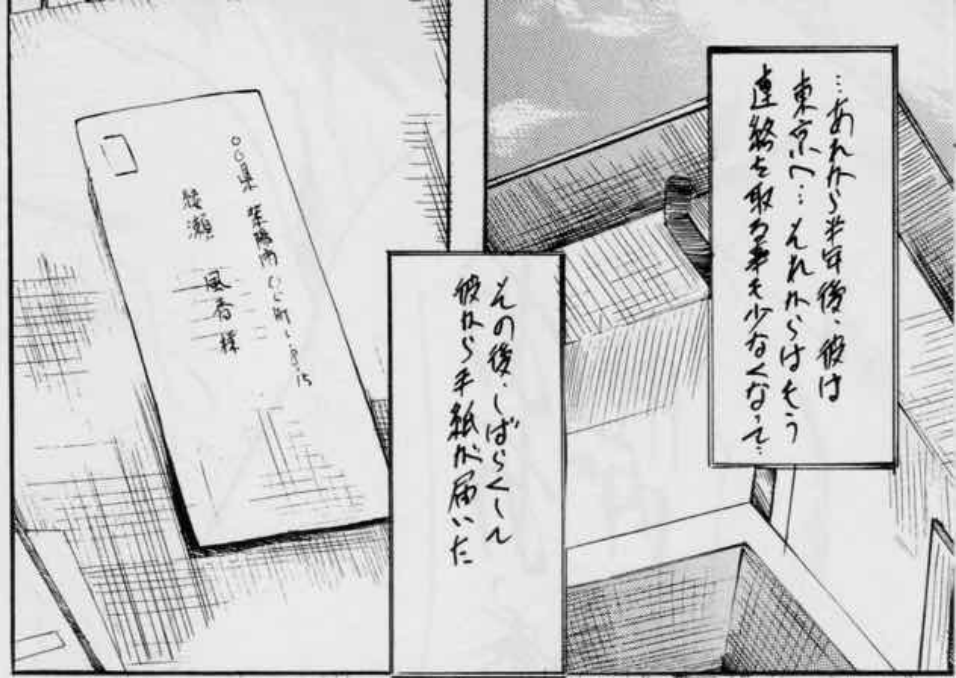
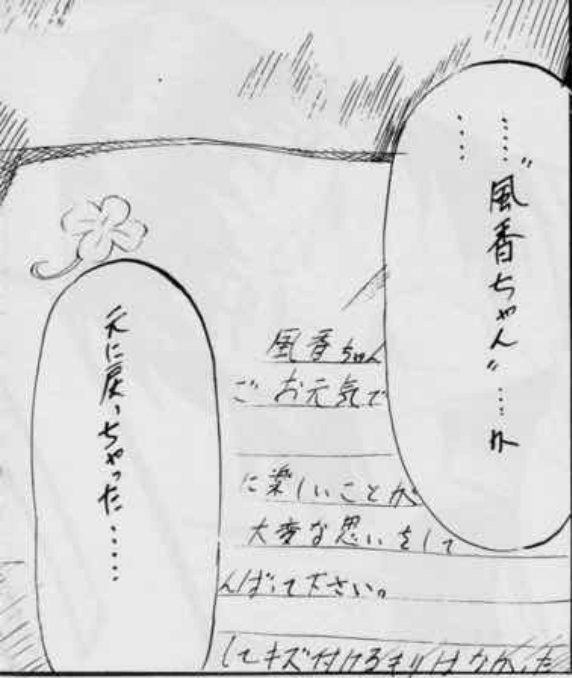
はあ...!!

ちん...



ああ、
腰内には
オシロイ

いはい...
はああ...
ん!!



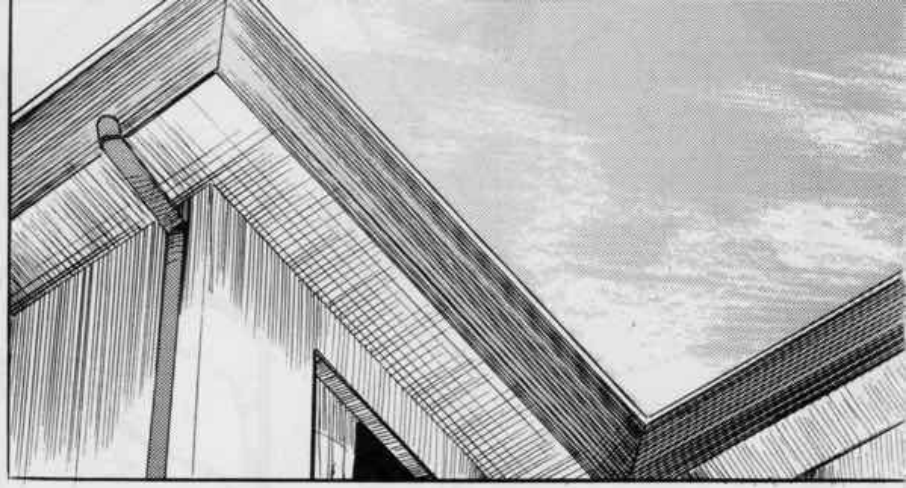
あれから、新しい彼女が
出来たことば、ほ人の一行だけ
……

ぼんやりとした表情で、何かを待っているかのように見えた。その瞬間、彼女の目元が、まるで涙がこぼれ落ちたかのような、少し赤らんだ色に変わった。それは、彼女がこれまで経験したことがない、一種の衝撃的な感情の表れだった。周囲の空気が、一瞬だけ凍りついたように感じた。彼女の胸の奥に、何かが揺れ動いた。それは、彼女自身の内面と、目の前の状況との間に生じた、一種の緊張感や、あるいは期待感の入り混じった感情だった。彼女の表情は、再び元のぼんやりとした状態に戻ったが、その瞳には、もうかつてないような、何かを覚悟したかのような、静かなる決意が宿っていた。



ふーか
ふざけたとさけ
さかーにーた!!







ちよ... だめ、



乱暴にすれば
いっせんせんじやない
びしょ...



あーっ



ちゅ...

ん...



イヤよこんなの...
校いん...!!

今さら何言ってるんだ...
何度心もイれせしめるから
覚悟しろよ...!!

最近…新しく「彼氏」が
出来たお姉ちゃん

家に帰ると毎日の
ように…



兄の声を聞くと…あの日のその
ことを思い出して…

ちゅちゅ

あ

肉体が疼いた
くまう……

は

はあ





おお...

はあ...ん...

透さんと愛、あ、た
あの日々を...

あ...



...ひろくん.....

「気香お姉ちゃんに隣に
いるん言われん...」って
だけじゃ返事なせん...



えの...お姉...

おー!
おうそ
いのかー!



えなー!
来たよー!



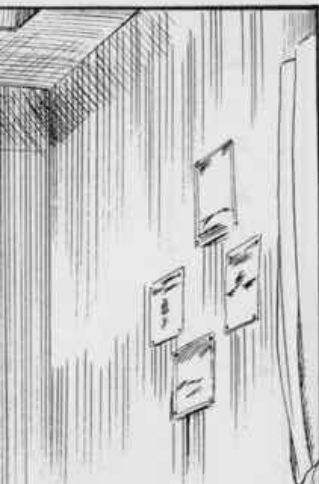
……その代わり……



……

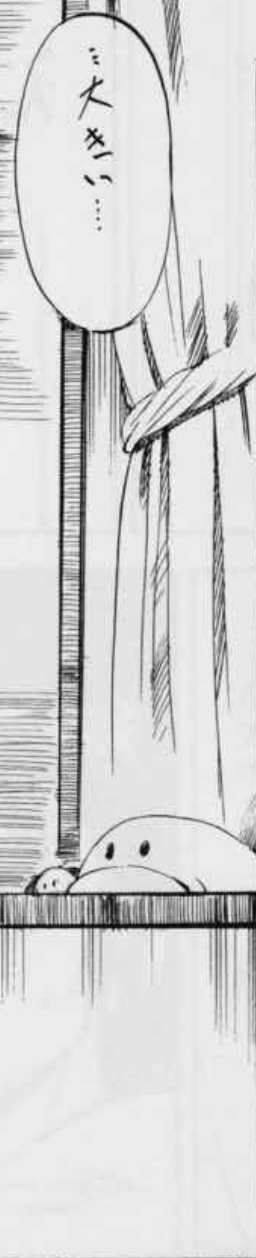


いい……?
さ、見たくて他の人に
ナイショよ……!!



……みちのこのさうこと……
何れも……聞いしあげろ
ハス……

……
∟
……?
?





お姉さんのオマケ、
指にねっ、いんころ...

...ん...ふ...

...すごく...
気持ちいい...



...わ...ぬめしも
いい...?

...いよ...好きに
しん...



...こんな小さい子に
こんなことぞん...

...最低だな
私



くくおぐ、たい
ひろく...

あはは
あは

あんっ



...もう完全に
ズイッテ入っちゃった...



...はあ...だめ...

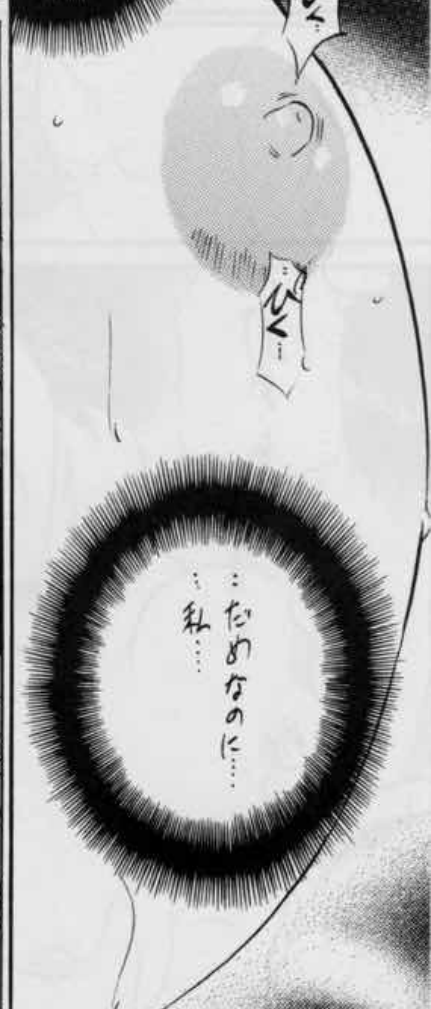


...ん、ん...お姉さん
触るんをトッ...



...わ...ひろくん...

オッパイだけ
いい...わ...



...だめなの...
私...





お姉ちゃんのか
ズグム... あ、たかに

あ、あ、あ...
あ、あ、あ...



え、え、え... 興奮
ま、ま、ま...



あ、あ、あ... っ、っ、っ
あ、あ、あ...

はい、お姉ちゃん
...!!

はい、っ、っ、っ



は、あ、あ

あ、あ、あ...
あ、あ、あ...

あ、あ、あ...
あ、あ、あ...



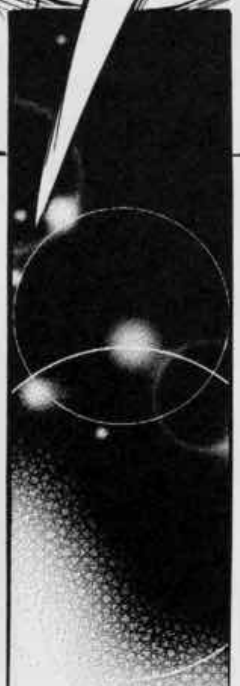
あああああ

アアアアア
付あああ



……うん

……お姉さん……
えの……また……来ても……
……いい……？



日常の中の非日常。隣美人三姉妹。リアルト徹した描写の中心。ここにだけ異彩を放ち
ていますね。もちろん彼女達に物語の中心特別視されることばかり。ジャンボやマユギに
あさぎに対して小童の情を抱く...と言うごく普通の自然の流れにこそ、い方のせいで。
この作品の「雨」の要素を牽引していることだけは明らかです。こゝちんは極めて普通の
隣人として描かれているのに、ごく一般的な男性であれば、「美人三姉妹」と聞い
ムラムラしない人はいないでしょう。特に女子大生、女子高生、小学生(妹系)と、ちりと
カネコリに分析されていく所に、作者の意図する所が透けて見えてきますよ。

そんな中心を特に対外的な目をくくりに次女の風香です。作中の男性陣は
美人なあさぎに奪われていくわけですが、この「おかげさ〜」と愛読している読者層にこゝ
は断然あさぎ派の風香派の方が多いいでしょう(〜?)

この風香...作中ではどうして「あさぎに比べれば...」的立ち位置に収まってしまう。
「美少女」という扱いになることばかりのせいで、読者の側にしてみれば風香の方がセン
センと琴線に触れる存在ですよ。もちろん幅広い読者に受け入れられる作品なので
一概にけなすわけでもないと思うのですが、これだけアキバ系の上と高い作品であることに間違
けなく、もう言う視点で見れば、私の見解を述べると遠くか〜と思うのです。

風香の最大の武器と言えれば「女子高生」であること(〜?) ちりわけ制服のモウ
あの破壊力ですまじいんですよ。ジャンボをい「確認生物」と言われぬ通り、制服を
着た女子高生は2-3人目つき、歩いていると、え〜だけ異空間のように感じます(〜?)
言うのか...あのキラキラした感じは私達オトコに非常に眩しい存在がワケです。

かのご、風香の同人を描くときは「制服セ」と言うのが最初から決めていました。内容に聞
いけ、これに原作のあの雰囲気と重視(よ)と、比較的ライトな感じのモノに落ち着きました。相対
こゝちんとした方が、少し背徳的な感じも出るかと思いましたが、原作の二人の関係と見
ると、もう言う流れに絶対からず、たろうと、かのご、こちらのオリジナルのキャラを立てました。(この時は
作品のキャラを考へ、顔は見せか、方向性も決まっています。私の考へたキャラが作品に馴染み、と思
ひます)

Hのシーンは前述(通り)制服(今回のモノはオマケ)と、あごの体形(〜?)、本人も気にし
ている通り、肉が余り、いわゆる「マニャク(ジャンボ談)」な所が忠実に再現しようと思
いました。美少女アニメ
のようなスタイルに体形はけなく、あの年頃の特有のバツン、これを感じた風香の持ち味です。
え〜胸(〜?) 同級生の(お〜)と比べて一周りだけ大きく、それや風香のキャラクタ〜も言える部分
です。モデルのように他の部分は細くても胸だけは大き〜、と言うことばかり、金銭的に
ホロキョ〜といろいろの延長で胸を膨らませる(〜?)、少々アップルアップルな感じを表現した
たんですよ。

二冊目は知る人ぞ知る「お〜」です。作中では既に知り合いのお〜
か、彼の態度を見る、風香に恋心を抱いていられるわけが明らかです。これを利用して
手付けたいわらじ、画的には少し危ない感じもするのですが、え〜か却、一冊目との差異を出す
ことに繋が、た〜と思います。内容を、当然風香の方が主導する形になるので、作中ではこ
ご描かれるこのお〜、お姉さん風香を見せられた〜と思います。

初めて描いた風香本、また描くほど好きになる感じが、ふ〜ん〜! に出ています。三巻の
配布も込められています。心、新刊に合わせお読み頂く〜興味深いと思
います。

奥付

発行日

24年 10月 27日

発行

太陽出版株式会社

著

神無月 以乃 (武装女神)



とろろびんさん
私に何か用事？



「？ あああの
今年のお祭り... 箱にん...



女子力が足りない

